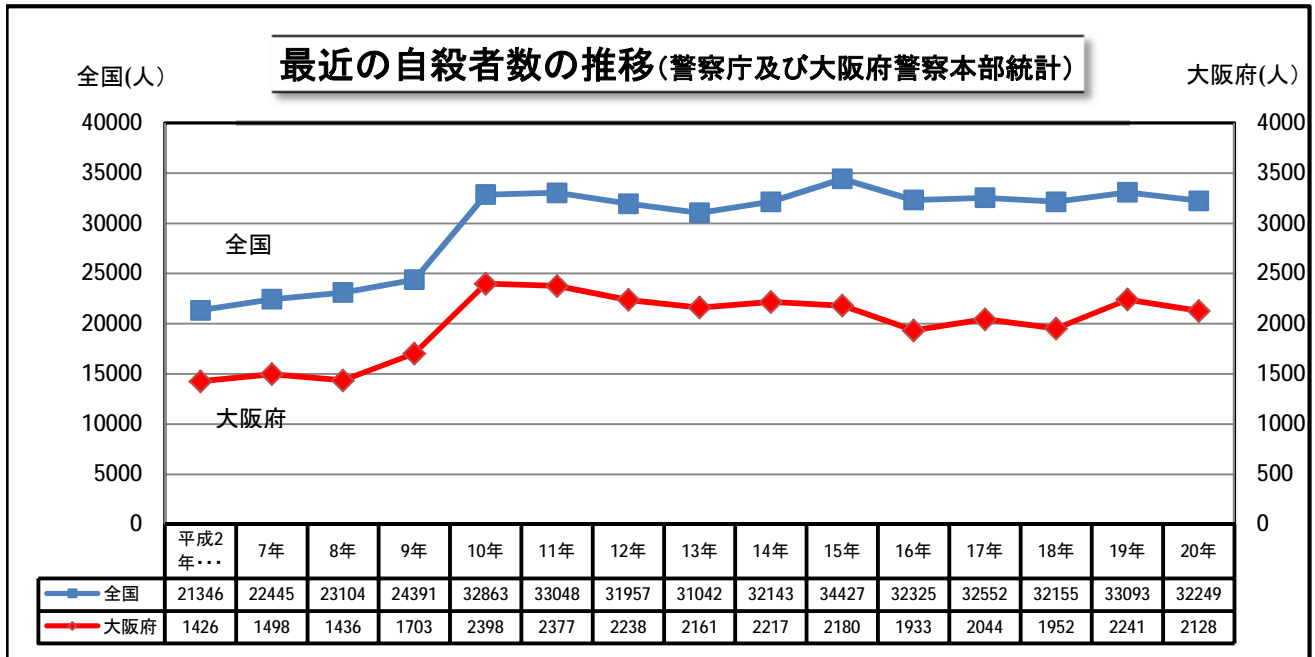
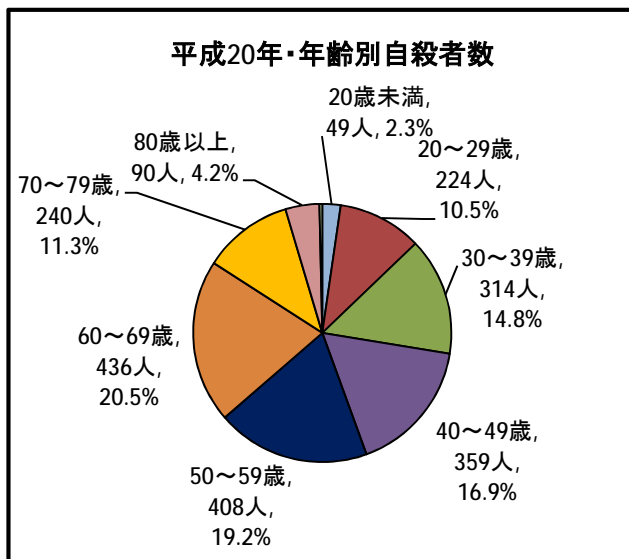


大阪府の自殺の概要<平成20年>

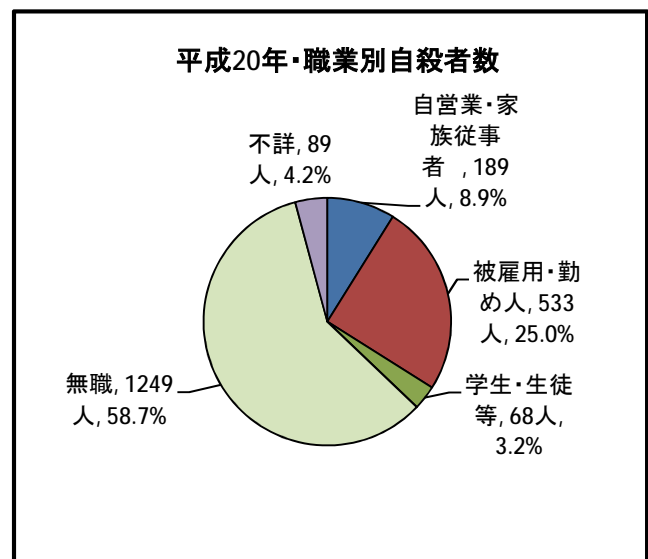
※警察庁及び大阪府警本部統計



大阪府の平成20年の自殺者数は2,128人と昨年よりも減少しています。全国においても32,249人と減少はしていますが、依然30,000人を上回る状態が続いています。

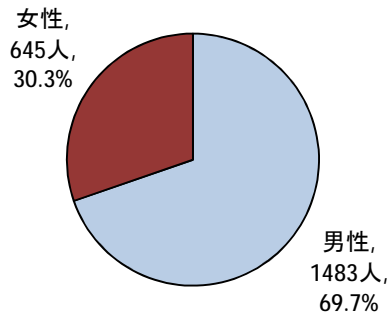


大阪府の平成20年の年齢別自殺者数の割合は、昨年と比べると各階級において大きな変化はなく、占める割合の順も各階級において昨年と同様の傾向になっています。



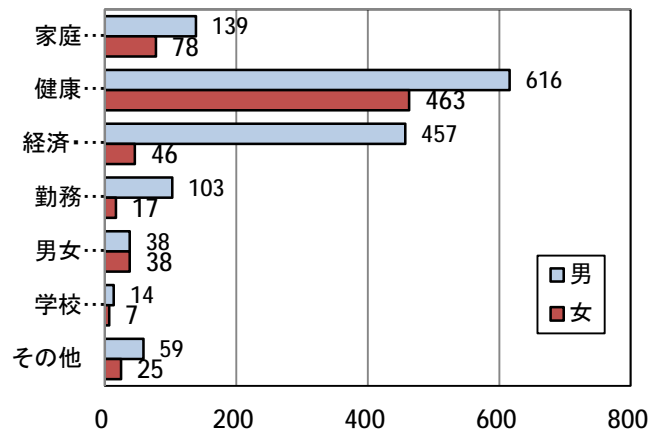
大阪府の平成20年の職業別自殺者数の割合は、「無職」が1,249人(58.7%)と昨年の割合よりはやや減少しています。次いで「被雇用者・勤め人」が533人(25.0%)、「自営業・家族従事者」が189人(8.9%)、「不詳」89人(4.2%)、「学生・生徒等」が68人(3.2%)の順になっており、昨年とほぼ同様の割合となっています。

平成20年・男女別自殺者数



大阪府の平成20年の男女別自殺者数は、男性が1483人(69.7%)、女性が645人(30.3%)と、昨年の割合から大きな変化は見られません。

平成20年・原因動機別自殺者数(複数回答・1,620人)



平成19年から原因・動機を3つまで計上することとしており単純に比較はできないが、「家庭問題」は男女合わせて217人と昨年よりも2.3倍以上増加しており、「健康問題」も1,079人と2倍、「勤務問題」も2,120人と2倍以上になっています。